

枝法 （あがら） ドイツ文学者。明治二十六年十一月六日栃木縣宇都宮市生れ、昭和五十年九月十九日歿（一九三―七五）。東京帝國大學文學部獨文科卒。一年志願兵として歩兵第五十聯隊に入營、翌年豫備役編入。爾後昭和十九年三月い二度目の應召。復員後二十四年より東京教育大學教授。特にハイネを研究、「ハイネの愛国思想」、「ハイネと歌木」等を収めた遺稿集『近代ドイツ文学成立史研究』（昭和五十一年九月 郁文堂）の他、従軍記『敗北の道』（昭和五十二年十一月）二百頁鹿砦社）がある。

